

## 『 裏磐梯の花～絶滅危惧種～ 』 モニタリング報告

### 【目的】

裏磐梯に草本 800 種、木本 500 種ある植物中、絶滅危惧の植物を調査する

### 【結果】

下記に示す調査対象種（地点）については、前年に較べて大きな変化はなかった

### 【考察】

当該地点は現在では特定の人だけが知るのみなため、極端な荒廃は見られないものとする  
好事家に発見されれば、消失は時間の問題である  
後述するような保護対策を積極的にすすめる必要がある

### 【対策】

自然ガイドなどを監視員に委嘱し、定期的または不定期に巡視させる  
当該地点については特定の監視員等のみが把握し、一般への公表は控える  
自然公園利用のルールの啓蒙活動に力を入れる

### 【概要】

#### （1）実施期日

平成 22 年 6 月 4 日  
平成 22 年 6 月 15 日  
平成 22 年 6 月 25 日  
平成 22 年 7 月 10 日

#### （2）調査者

友坂 豊（裏磐梯エコガイドの会 事務局）

#### （3）調査項目および結果

p 2～3 に示す

### 【その他】

生育にマイナスの要因と思われるもの（人為的なもの）

- 1) 好事家による園芸の為の採取
- 2) 河川の改修（コンクリート化）、森林の伐採、湿原の開発など
- 3) 気候の変化（近年の異常気象など）